

令和6年度高次脳機能障害支援に係る 医療・保健・福祉関係職員研修会（オンライン研修）

脳損傷後に現れる認知機能の後遺症である高次脳機能障害は、リハビリテーションによって回復に向かいます。しかしながら、当事者や家族は障害を理解することが難しく、戸惑いや不安を抱えることも少なくありません。また、見えづらいう障害であることから、支援者が対応に悩むこともあります。高次脳機能障害があってもいきいきと生活できるよう、専門職としてどのように連携しサポートしていけばよいか、一緒に考えてみませんか。

◎テーマ：「高次脳機能障害者の急性期医療から地域での多職種連携まで」

（１）講義

「高次脳機能障害者の移行医療について～成人期における神経内科の立場から～」

講 師：獨協医科大学埼玉医療センター

脳神経内科准教授 赤岩 靖久 氏

医療ソーシャルワーカー副主任 清水 博人 氏

（２）実践報告

「多職種連携による高次脳機能障害者の社会参加促進の実際」

報告者：新潟県障害者リハビリテーションセンター

所長 西片 寿仁 氏

◎日 時：令和7年2月8日（土） 午後2時～4時30分

Zoomによるオンライン配信

※後日、YouTubeによるオンデマンド配信を行います。

- 対象者 医療関係者（医師、看護師、作業療法士、言語聴覚士、理学療法士、医療相談員、臨床心理士、公認心理師、薬剤師、臨床検査技師等）、保健福祉関係職員（相談支援専門員、介護支援専門員、支援員等）、行政職員、ほか高次脳機能障害者の支援に携わる者
※日本医師会生涯教育講座の対象研修です。「当日（Zoom）の受講」が単位取得の必須要件となります。「後日（YouTube）の受講」は対象外となりますので、ご注意ください。【単位数：2.0／カリキュラムコード：13、78】

■申込方法 令和7年1月27日（月）までに

- ・「新潟県電子申請システム」で申込み（下記QRコードから申込フォームにリンク可能）
- ・別紙「受講申込書」により下記アドレスあてにメールで申込み（*FAX申込不可）
（本チラシ及び受講申込書は新潟県精神保健福祉センターホームページにも掲載しています。）

◎新潟県精神保健福祉センター ホームページ URL

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/seishin/kouji20230120.html>

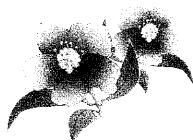
申込フォームはこちらから→



■問合せ先 新潟県高次脳機能障害相談支援センター（新潟県精神保健福祉センター内）
電話：025-280-0114 メール：ngt043040@pref.niigata.lg.jp

主催：新潟県精神保健福祉センター

後援：新潟県医師会、新潟県言語聴覚士会、新潟県作業療法士会、
新潟県理学療法士会、新潟県医療ソーシャルワーカー協会、
新潟県精神保健福祉士協会、新潟県介護支援専門員協会、
新潟県相談支援専門員協会



新潟県高次脳機能障害相談支援センター
(新潟県精神保健福祉センター内) 河村、遠山 宛
E-mail : ngt043040@pref.niigata.lg.jp
(* 電話・FAX での申込受付は行いません)

令和 6 年度高次脳機能障害支援に係る医療・保健・福祉関係職員研修会 受講申込書

【受講者の情報】 *受講者お一人につき 1 部提出してください。

所 属 :
氏 名 :
職種・職名 :
受講方法 ☐ 当日 (Zoom) ☐ 後日 (YouTube) ☐ 両方
(医師の方のみ) 日本医師会生涯教育講座の単位取得を希望 ☐ する ☐ しない *希望する場合は、「当日 (Zoom) の受講」が単位取得の必須要件となりますのでご注意ください。
メールアドレス :
連絡先電話番号 :

*「当日 (Zoom)」を選択した受講者には、令和 7 年 2 月 6 日 (木) までに Zoom ミーティングの URL・ID 等、視聴に必要な情報をメールで送付します。

*「後日 (YouTube)」を選択した受講者には、令和 7 年 2 月 21 日 (金) までに YouTube の URL 等、視聴に必要な情報をメールで送付します。

*講師への質問等がありましたら御記入ください。

(時間等の都合ですべてにお答えできない場合もありますので、予めご了承ください)

--

申込み期限 : 令和 7 年 1 月 27 日 (月)